



ハナの

アフガン

ノート



ここに生きる人たちが私は好きです。

JOY OF MADNESS

第4回東京フィルメックス審査員特別賞受賞

第60回ベネチア映画祭公式出品

ハナ・マフマルバフ監督

Cinematography and directing: HANA MAKHMALBAF

Edit & Mix: MASTANEH MOHAJER Music: MOHAMMAD REZA DARVISHI

Still Photography: MAYSAM MAKHMALBAF Producer: MAKHMALBAF FILM HOUSE

Appearance: AGHELEH REZAEI AGHELEH FARAHMAND BIBIGOL ASEF

SIMA ASEF HAJI RAHMEDIN RAZI MOHEBI AZIZOLA VAKIL KAVEH MOEINFAR

SAMIRA MAKHMALBAF MARZIYEH MESHKINI MOHSEN MAKHMALBAF



# 13歳の少女の素直なまなざしが映した 驚きのアフガニスタン・ドキュメンタリー!

世界の映画の最年少記録を更新した、ハナ・マフマルバフ。

撮影時13歳のハナ・マフマルバフ監督は、イランを代表する監督モフセン・マフマルバフの末娘。8歳で自主的に小学校を辞め、父がつくったマフマルバフ・フィルム・スクールで、映画や基礎的な教養を学ぶ。初め

ての長編作品である、本作「ハナのアフガンノート」を2003年ベネチア国際映画祭に14歳で公式出品。これによって、姉サミラが17歳で撮った『りんご』の国際映画祭(カンヌ)出品最年少記録が塗り替えられた。



## 「映画」を知らないアフガニスタンの人々と 「映画」に奔走する女性監督のみずみずしいスケッチ。

2002年秋、アフガニスタンのカブールで、ハナが監督・撮影した本作は、当初は姉サミラの監督作品『午後の五時』のメイキングとして企画された。ところが、カメラを回すうちに、ハナは戦後の混乱の中に暮らす人々の人間的な魅力に心を奪われていく。最終的にハナは、アフガニスタンで「映画」をつくることに奔走する隣国イランの若い女性(サミラ)と、「映画」を知らない人々が繰り広げる、楽しく愉快で、同時に深い洞

察を示唆するみずみずしいドキュメンタリーを作りあげた。ハナのカメラが映すのは、まずアフガニスタンの人々の“恐れ”である。“恐れ”こそが、20年以上にもわたって続いた戦争とタリバン政権の悲劇の本質なのだ。13歳の素直なまなざしは同時に、人々の“ユーモア”や“逞しさ”、貧しいながらも自転車のカゴに花を飾る男が象徴する“人生への希望”を見事に映し出している。TVのニュースや大人たちがつ

くる映画では見ることのできない、リアルなアフガニスタンがここにある!



22歳のイランの映画監督、サミラ・マフマルバフは『午後の五時』の出演者を探すため、一家でカブールにやって来た。曲者どろいのアフガン人たちに振り回されるが、映画にとり憑かれた一家は果敢に立ち向かう。



**ムッラー(導師)**  
調子良く「出演する」と言っておきながら、いきなりゴネはじめ、サミラたちを煙にまく。



**アゲル1**  
24歳の美しい女性教師。出演したとうな素振りをみせたり、泣いたり、かなりの粘り腰をみせる。



**アゲル2**  
サミラと同じ22歳。3人の息子を持ち、夫は行方不明。出演の意欲を見せるが様々な理由から迷う。



**アセフ**  
赤ん坊を出演させることに同意するも、いざ迎えに行くと、なぜか意味不明な発言をくりかえす。モフセンのことを友達だと思っている。



**モフセン**  
サミラとハナの父親。サミラの出演者さがしのサポート役。特にアセフとのやりとりは必見。



**マルズイエ**  
サミラとハナの母親。助監督をつとめ、常にサミラのかたわらで優しく見守っている。



**サミラ**  
22歳の映画監督。出演者さがしにやって来たが、曲者どろいのアフガン人たちに振り回される。



**ハナ**  
本作の監督・撮影。サミラに「ハナ撮らないで」と言われても、ひるむことなくカメラを回し続ける。

恐ろしいほどに賢く、  
愛すべき作品。

ザ・ガーディアン

## ハナの アフガン ノート

監督・撮影:ハナ・マフマルバフ  
編集・音響:マスタネ・モハジュル/英題:Joy of Madness  
2003年/イラン映画/73分/1:1.66  
配給:東京テアトル 宣伝:ムヴィオラ

**7月、モーニングショー!** タリバン崩壊後のリアルなアフガニスタンの姿。

特別前売ご鑑賞券¥1,300 絶賛発売中!!(当日:一般¥1,500の処)

この映画の舞台となっている、ハナの姉サミラの『午後の五時』は7月ロードショー上映!

テアトル梅田のサービスデー 火曜日:男性¥1000/水曜日:女性¥1000/12月を除く第1水曜日:¥1000均一(12月は1日)

梅田コマ劇場斜め前 梅田ロフトB1

**テアトル梅田**

tel.06 (6359) 1080

<http://www.cinemabox.com/>